

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

パーパス

豊かな共生世界の実現。生活者・顧客の立場にたって、心をこめた「よきモノづくり」を行い、世界中の人々のこころ豊かな未来と…

2 中長期の経営戦略

1. グローバル・シャープトップ

顧客の重大なニーズに、エッジの効いたソリューションで世界No.1の貢献。精密界面制御技術など独自の技術基盤で競争優位性を確保。

3. 安定収益領域の強化

ファブリック&ホームケア・パーソナルヘルスの市場創造と継続的な商品改良で、高収益性とキャッシュフロー創出力を維持。

2. 成長ドライバー領域の拡大

化粧品・スキンプロテクション・ケミカル・業務用衛生製品において、高付加価値製品のグローバル展開と売上成長を推進。

4. 事業変革領域の推進

ヘアケアを中心に構造改革とブランド再構築。プレミアム価格帯商品の展開と開発プロセス高度化で売上構成を改善。

3 対処すべき課題

① グローバル・シャープトップの加速育成

- ・社会的必要性が高く競争優位性を持つ領域への経営資源集中
- ・最小限の資源で最大の価値を生み出す「Maximum with minimum」の実践

② 環境価値と経済価値の両立

- ・循環型ビジネスモデルへの転換をさらに深化
- ・環境に配慮した「よきモノづくり」を通じた高付加価値製品提供

③ 経営基盤の強化と対応力向上

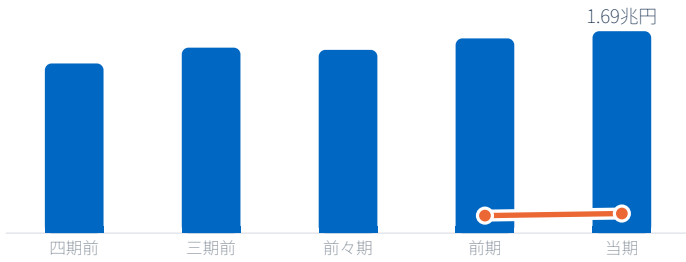
- ・グローバル展開における安定的な収益基盤強化
- ・地政学的リスクや為替・物価変動への対応力強化

面接で使えるポイント

- ・130年余り清潔・美・健康領域で培った技術力とブランド力を、グローバル・シャープトップ戦略で次の成長段階へ。
- ・化粧品・スキンケア・ケミカル等の成長ドライバー領域に経営資源を集中し、EVA・ROIC経営で持続的成長を実現。
- ・2030年までに「グローバルで存在価値のある企業Kao」を目指し、社会課題解決を事業活動の軸に企業価値向上を追求。

証券コード 4452

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
1.69兆円営業利益率
9.7%財務健康度
66点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 65.8（当サイト算出の参考指標）

平均年収
865万円

化学内 23位/204社

平均年齢
40.6歳

化学内 156位/204社

平均勤続
16.7年

化学内 80位/204社

女性管理職
28.7%

化学内 8位/173社

男性育休
90.1%

化学内 70位/154社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考:『花王ライフケア研究所 THE SLEEP』（機能性表示食品）

